

令和7年1月3週目掲示板の言葉です。

努力は実ると、よく耳にしますが、羽生結弦さんは、真逆の言葉を語っています。これは時間をかけ、どんなに労をいとわず学びや練習を重ねても成功するとは限らないということです。

では、なぜ努力するのか。頑張った末に結果が失敗に終わった時、そこには何も残らないような錯覚に陥りがちです。

しかし、そこには努力をしたという紛れもない経験が残ります。切磋琢磨したプロセス、涙した日々、全て血肉になっているのです。『努力の正解』を成功することのみに見出すのは、あまりにももったいないことです。

解説 おおくぼちゃん